

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 (認定 NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会
 ㊟220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
 ☎045-412-2255 URL: <https://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

やどりき水源林森の案内人(定期)観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から (認定 NPO 法人) かながわ森林インストラクターの会 会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

緑色に包まれた夏のやどりき水源林へ

春から初夏にかけ咲き誇った色鮮やかな花々も軒並み姿を消し、この時期の森は濃淡織り交ぜた緑色に包まれます。いろいろな緑を求めてやどりきの森へ足を運んでみませんか？



緑 いろいろ やどりきの 緑

この時期に見られる 緑 (樹木の葉) を 紹介します。
 少しだけ・・・



このページで紹介した樹木はほんの一部の種類のみです。是非やどりき水源林現地で緑の観察をお楽しみ下さい。

まだまだあります、やどりきの **緑**

上を見上げると？



ヒノキ
(ヒノキ科)

足元にも？



マツカゼソウ
(ミカン科)



ズソウカンアオイ
(ウラボシ科)



マメツタ
(ウラボシ科)



オオバノイノモトソウ
(イノモトソウ科)

やどりき水源林の区域内は、広葉樹林と、スギ・ヒノキの人工林で構成されており、これらの多様な植生が貴重な水と空気を育んでいます。やどりき水源林は、“巨木林”、“針広混交林”、“複層林”、“活力ある広葉樹林”の4つの森林の姿(※一口メモ参照)を目標に現在も整備が進められています。



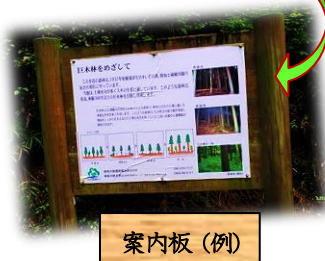
一口
メモ

やどりき水源林の目指すこれらの森林モデルは、周遊歩道に設置された案内板で紹介されています。



一口
メモ

マメツタやオオバノイノモトソウはシダのなかまです。やどりき水源林では、この時期、色々な種類のシダ類も観察できます。



案内板(例)

緑の正体について ...

葉の細胞には葉緑体という小器官があり中には葉緑素と呼ばれる緑色の色素が入っています。葉が緑に見えるのはこの葉緑素によるものです。葉緑素は太陽の光エネルギーを吸収し、水と二酸化炭素から自らの成長に必要な有機物等を合成し、酸素を放出します。この反応を光合成といい、葉緑素は植物、さらには地球環境にとって大変重要な役割を担っています。

こんなところにも 緑 ...



周遊歩道を歩いていると、青緑色をした岩石を見かけます。これは「緑色凝灰岩(別名:グリーンタフ)」といます。丹沢が600万年以上前に南洋の海底にあったことを示す証の一つにもなっています。

緑ばかりじゃ
物足りない!!

“緑の中の「紅一点」”

寄大橋



秦野峠林道が中津川を越えるための要所の一つになっている寄大橋(昭和45年開通)。緑の中に赤く映える寄大橋と、橋の上から眺める壮大な水源林は、素晴らしい撮影スポットです。

散策時の注意点

- ・こまめな水分補給を行うよう心掛けましょう。
- ・ヤマビルの活動期です。草むらや落ち葉に踏み込む時は気をつけましょう。

8月の水源林

夏本番のやどりき水源林。森の案内人による観察会では、夏休み向けプログラムとして7月につづき8月も「水の中の生き物を探そう」を予定しています。その他にも「散策プラス癒し体験」や「体験!丸太切り・クラフト」など、人気の体験イベントが目白押し。緑と生気溢れる夏のやどりきに是非お越しください!